福島市ロケツーリズム推進会議　宛

福島市のロケ撮影における新型コロナウイルス感染予防対策チェックシート

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 制作会社名（団体名）／代表者名／社判 | （会社名）㊞（代表者名） |
| 会社住所／会社連絡先 | （住所）（連絡先）℡： |
| 番組名、作品名 |  |
| 使用場所 |  |
| 撮影期間 | 令和　　年　　月　　日（　　時　　分）　　　　　　　　　　 　～令和　　年　　月　　日（　　時　　分） |
| 撮影現場責任者／連絡先 | （責任者）（連絡先）℡： |
| 担当者／連絡先 | （氏名）（連絡先）℡： |

ロケ撮影に関し、責任をもって以下の新型コロナウイルス感染予防対策を行うことを報告する。また、以下の全ての内容について確認が取れなければ、撮影支援が受けられない場合があることを承諾する。

以下、確認したものにレ点を入れる。

１．基本の対策

[ ]  **「福島市のロケ撮影支援における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」**の内容を確認した。

[ ]  撮影期間中、撮影関係者に発熱・咳・下痢等の症状がある者、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある者、同居家族や身近な知人の感染が疑われる者及び過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者との濃厚接触がある者がいる場合、その者は従事させない。

[ ]  撮影関係者(エキストラを含む)が撮影期間中に必要なマスク、手袋、消毒液等の用意ができている。

[ ]  撮影現場では、撮影関係者の検温結果を毎日確認できる体制になっている。

[ ]  撮影現場の責任者を明確にしている。

[ ]  撮影現場において、撮影関係者に感染が疑われる者が発生した場合の対処法や連絡先等の確認を済ませている。

[ ]  厚生労働省及び保健所等が定める感染予防対策の確認を済ませている。

２．撮影現場において

[ ]  撮影現場の責任者は、常に福島市ロケツーリズム推進会議と連絡が取れる体制になっている。

[ ]  撮影現場の責任者は、撮影関係者の撮影中の行動を確認・管理する。

[ ]  俳優等を含む撮影関係者全員が接触確認アプリ「COCOA」を使用し、接触通知があった場合は速やかに福島市ロケツーリズム推進会議に報告する。

[ ]  感染予防のため、咳エチケット、マスク着用、手洗い及び社会的距離の確保に努めることを、撮影関係者に対し周知・徹底する。

[ ]  撮影関係者の検温結果の確認を徹底する。

[ ]  37.5℃以上または平熱比１℃以上の発熱がある場合等、感染が疑われる症状が発生した者は、撮影に参加させない。

[ ]  発熱の有無に関わらず、嗅覚・味覚障害、倦怠感やインフルエンザに似た症状等、新型コロナウイルス感染症と疑われる症状が出た場合は、撮影に参加しない。

[ ]  施設管理者等撮影協力者が定めている撮影現場の消毒を徹底する。

[ ]  ロケ撮影においては、原則として、福島市や施設管理者等撮影協力者が定める施設等の規定人数を守ること。

[ ]  施設管理者等撮影関係者との接触は極力避けること。ただし、施設内の物を移動する場合など、やむを得ない場合は、施設管理者立会いのもと、必要最小限の人数で行うこと。

[ ]  撮影関係者の人数を最小限にするべく、ワークフローの最適化や撮影手法の工夫を行うこと。

[ ]  撮影現場では、社会的距離(2ｍ、最低でも1ｍ)を可能な限り確保し、３密にならないよう対策を徹底すること。

[ ]  飲食物は、あらかじめパッケージ化されたものを用意すること。

[ ]  発生したごみは、撮影関係者がすべて持ち帰り、適切に処理すること。

[ ]  ロケ撮影の際、通行人や見学者が密にならないよう、配慮を徹底すること。

[ ]  ロケ撮影における車輌での移動は、1台における乗車人数を最小限にする等社会的距離を確保するための感染予防対策を講じる。また、必ず換気を行いながら移動する。

[ ]  撮影終了後は、事前に施設管理者等撮影協力者と協議した上で、映像制作者の責任において、撮影現場の消毒を行う。

[ ]  **体調異常を確認したにも関わらず秘匿した場合、ロケで撮影した映像の使用は認められない。**

３．感染が疑われた場合の対処

[ ]  撮影中に感染者や感染が疑われる者が発生した場合は、直ちに帰宅させ、共有した物等を消毒するとともに、必ず福島市ロケツーリズム推進会議へ連絡する。

[ ]  撮影終了後１４日以内に撮影関係者から感染またはその疑いがある者が発生した場合は、速やかに福島市ロケツーリズム推進会議および施設管理者等撮影協力者に報告する。

[ ]  撮影関係者の感染が確認された場合、直ちに撮影を中断し、保健所等の指導に従う。

[ ]  感染者または感染が疑われる者が発生した場合は、自社により（または自己負担で専門業者に依頼し）消毒を行い、使用した施設等への対応と補償を行う。

福島市ロケツーリズム推進会議　宛

撮影関係者名簿

撮影現場責任者へ

・撮影関係者に感染の疑いがある者が発生した場合に、本名簿を提出していただきます。

・撮影期間中は毎日、撮影関係者全員（俳優、エキストラ等を含む）の体調を確認し、下記表に記入してください。

・記入欄が足りない場合は、表を付け足して使用してください。

以下の内容に間違いがないことを報告いたします。

**確認日　　　　　年　　　月　　　日（　　）**

|  |  |
| --- | --- |
| (作品名) | チェック項目（☑をつけてください） |
|  | 福島県または出発地が、警戒レベル３以上またはまん延防止等重点措置区域以上の場合 |
| (現場責任者) |  |
|  |  | 福島県の警戒レベルが２以下の場合 |
| № | 氏名 | 住所または所属会社 | 連絡先（携帯または所属会社電話番号） | ワクチンを２回以上摂取しているまたはPCR検査や抗原検査の結果が陰性 | ロケハンまたはロケ当日は37.5℃を超える発熱および平熱比１℃以上の発熱がない | 風邪症状等の体調不良はない | 同居人や身近な人に濃厚接触者と疑われる者はいない |
| 1 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 2 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 3 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 4 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 5 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 6 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 7 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 8 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 9 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 10 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 11 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 12 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 13 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 14 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 15 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 16 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 17 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 18 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 19 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 20 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 21 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 22 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 23 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 24 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 25 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 26 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 27 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 28 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 29 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]
| 30 |  |  |  |[ ] [ ] [ ] [ ]